

VDP×KIFF

故ソムポート・センドウアンチャーイ監督追悼上映

『プラロットとメーリー』

タイの民話と特撮映画



あらすじ：貧窮のために両親に捨てられた12人姉妹が、人間に変身した女夜叉サンタラーに養女として引き取られるが、人喰い夜叉の正体を知ると逃亡し、そこで出会った王に気に入られて全員王妃となる。しかしサンタラーが王をだまして筆頭王妃となると、12人姉妹の目玉をくり抜いて洞窟に幽閉してしまう。片目が残った末娘以外の姉妹は正気を失い、生まれただかりの子の死肉さえ食らうようになるが、末娘は我が子を守り抜き、子供は心優しいトランスジェンダーの夜叉によって育てられてロットセン王子となる。ロットセンはある日、夜叉国にいるサンタラーの娘メーリー王女へのお使いを頼まれるが…。

■ 会場

日時：2023年10月13日（金） 18:00-21:15
場所：京都大学 東南アジア地域研究研究所 旧京都賞ライブラリー
京都市左京区吉田下阿達町46 京都大学稲盛財団記念館1F
※京阪本線 神宮丸太町駅より北に徒歩3分、荒神橋東詰
料金：参加費無料／事前申込不要

■ 登壇者

マリオ・ロベズ（VDP事務局 / 文化人類学者 / 東南アジア地域研究研究所准教授）
平松秀樹（字幕・解説 / タイ研究者 / 東南アジア地域研究研究所連携准教授）
木尾モデル（京都国際映画祭 MC / 吉本興業所属芸人）

■ 上映作品

『プラロットとメーリー [Phra Rot Meree]』
タイ、1981年、126分、タイ語／日本語字幕、日本未公開映画
監督：ソムポート・センドウアンチャーイ（技術）、ネーラミット（演技）



※1981年公開当時の映画ポスター（ご遺族提供）



◆お問い合わせ

京都大学東南アジア地域研究研究所 VDP事務局
担当：石神 祥子
Tel：075-753-9620
E-mail：vdp@cseas.kyoto-u.ac.jp





VDP×KIFF

タイの民話と特撮映画

『プラロットとメーリー』

故ソムポート・センドゥアンチャーイ監督追悼上映

Visual Documentary Project (VDP)は、映像を通して東南アジアを理解することを目的の一つとしているドキュメンタリー公募プロジェクトです。毎年この時期に京都国際映画祭の協力を得て、東南アジアの映画やドキュメンタリーの上映会を実施しています。

今回上映するのは、1960年代初頭に日本に2年間の映画留学をして円谷英二監督のもとで特撮技術を学んだのち、タイで数多くの特撮映画を製作した故ソムポート・センドゥアンチャーイが技術監督を務めた1981年公開の映画、『プラロットとメーリー』です。この作品は東南アジア大陸部に広く伝わる民話「12人姉妹」を題材としていて、タイの人々にとっては小さな頃から身近にある物語が映画化されたとあって、公開当時のタイで大成功を収めました。

この度、2021年8月に亡くなったソムポート監督と生前から親交のあったタイ研究者の平松秀樹先生による日本語字幕とソムポート監督ご遺族のご厚意により、VDPでこの映画を上映できる運びとなりました。

これは個性豊かな登場人物たちが織りなすユーモア溢れるファンタジーなのか、はたまたロットセーン王子と夜叉国メーリー王女の悲恋の物語なのか。仏教およびジェンダーの観点から日タイ比較文学・比較文化研究を行う平松先生は、「ガタンユー」(報恩、親孝行)というタイ社会において最高善とされる概念を用いて、タイ映画をより深く理解するための解説を展開します。

そして今年は、VDP2023の公募テーマである「笑！」にちなんで、吉本興業の木尾モデルさんをMCにお迎えします。秋の夜長に、一緒にタイの民話に思いを馳せませんか？

2023年10月13日(金) 18:00-21:15
 京都大学 東南アジア地域研究研究所 旧京都賞ライブラリー

プログラム

- 17:45 開場
- 18:00 オープニング
- 18:10 映画上映
- 休憩
- 20:25 解説
平松秀樹
- 20:45 トーク
平松秀樹、木尾モデル、マリオ・ロベズ
質疑応答
- 21:15 終了
- 21:30 閉場

